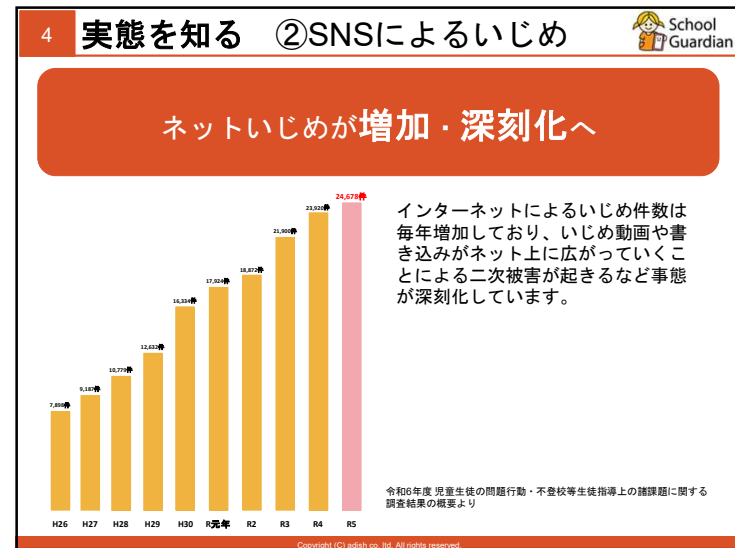
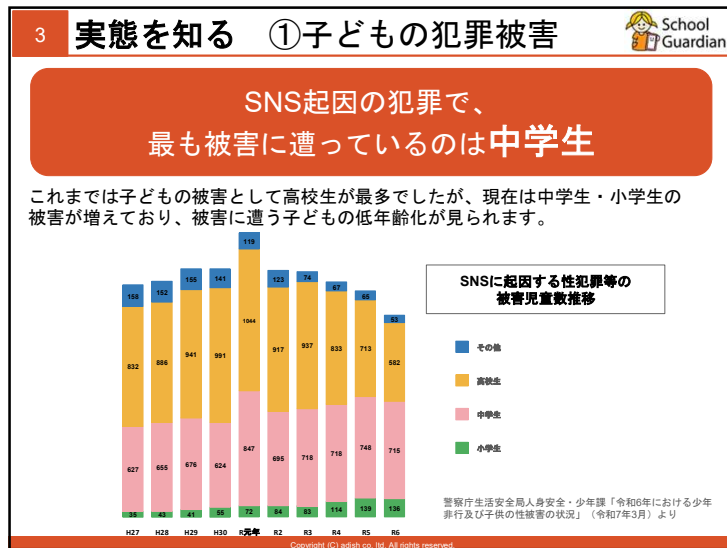
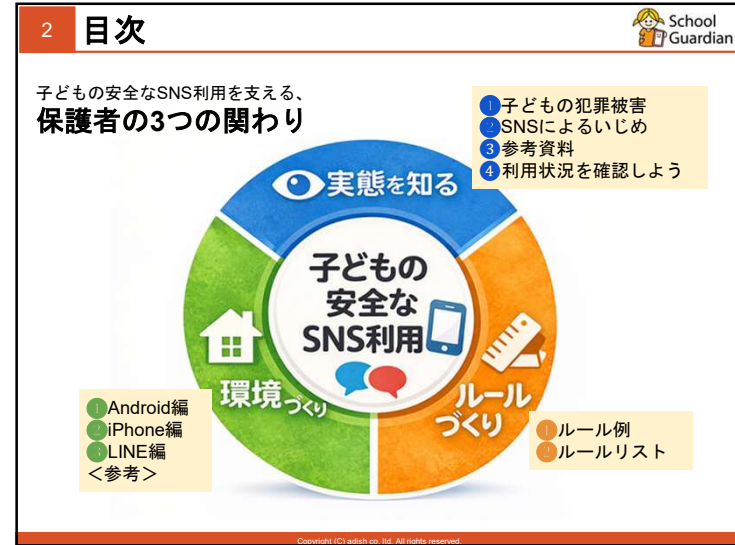




5 実態を知る ③参考資料

ネットの危険から子供を守るために
https://www.gov-online.go.jp/tokusyu/cu_internet_kodomo/
 ✓ 内閣府がまとめている普及啓発リンク集

インターネットトラブル事例集
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html
 ✓ 総務省発行のトラブル事例集

インターネット安心・安全ガイド
<http://safety.t-com.ne.jp/>
 ✓ SNSのトレンド等にあわせた最新事例を掲載

【参考】情報通信白書 for Kids
<http://www.soumu.go.jp/hakusho-kids/index.html>
 ✓ 総務省が小学生向けに解説や理解度テスト

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

6 実態を知る ④利用状況を確認しよう

Android iPhone

設定→Digital Wellbeing
と保護者による使用制限

設定→スクリーンタイム
※～iOS11の場合は「設定→バッテリー」

2時間45分
今日

LINE Chrome Twitter

10 ロック解除数 45 通知数

2時間45分
0時 6時 12時 18時

SNS 1時間13分 エンターテインメント 1時間13分 仕事効率化 1時間13分

※イメージ画像です

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

7 ルールをつくる ①ルール例

家庭でのルール例 一緒に話し合いながら決めましょう。

- ・ 利用する時間を決める
- ・ 利用する場所を決める
- ・ 暗証番号は保護者が管理する
- ・ サイトに登録する場合は事前に相談する
- ・ お金がかかる場合は事前に相談する
- ・ 名前や顔写真、学校名などは書き込まない
- ・ 知らない人からのメールに返信しない
- ・ 他人の悪口を書き込まない
- ・ 月に1度、利用状況を保護者と確認する
- ・ ルールを破ったら一時利用禁止とする

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

8 ルールをつくる ②ルールリスト

親子で話し合いながらつくるスマホのルールリストを活用することがおすすめです。簡単に作成することができ、デザインは三種類から選ぶことができます。

スマホルール

必要なルールを選択して作成することができ、オリジナルルールの追加も可能です。

手元においていつでも確認できるようにしておきましょう。

「親子で作るスマホルールリスト」
<https://www.softbank.jp/mobile/special/sumaken/rulelist/>

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

9 環境をつくる ①Android編 

Androidスマホに搭載されている「Digital Wellbeing」は、スマホの利用時間を確認し管理できる機能です。
Digital Wellbeing では次の機能を設定することが可能です。

設定→Digital Wellbeingと保護者による使用制限

1. アプリごとの利用状況を確認できる
2. アプリごとの利用状況を制限できる
3. 通知や表示をオフにできる
4. 選択したアプリを一時停止にできる
5. スマホをふせるだけで通知などをブロックできる
※Android10以降
1. 保護者によるスマホの制限ができる
2. 歩きスマホによる前方不注意防止しやすくなる
※Google Pixel2以降

Digital Wellbeingの設定方法は
AndroidのHP(下記URL・二次元コード)をご参照ください。
https://support.google.com/android/answer/9346420?hl=en&ref_topic=7651002
※英語で表示される時は翻訳、または「Digital Wellbeing Android ヘルプ」で検索してください。



Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

10 環境をつくる ②iPhone編 

2018年9月から配信されているOSのiOS12より、機能制限や利用状況の確認等の設定・確認が「スクリーンタイム」に集約されています。
※～iOS11は、機能制限（ペアレンタルコントロール）の利用になります。
スクリーンタイムでは、次の制限をすることが可能です。

設定→スクリーンタイム

1. コンテンツとプライバシーの制限を設定する
2. iTunes StoreやApp Storeで購入できないようにする
3. 標準付属のAppや機能の使用を認める
4. 不適切な表現を用いたコンテンツや特定のレートのコンテンツを阻止する
5. Siri によるWeb制限する
6. Game Centerの使用を制限する
7. Webコンテンツへのアクセスを制限する
8. プライバシー設定の変更を認める
9. その他の設定や機能の変更を認める

スクリーンタイムの設定方法は、
Apple社のHP（下記URL・二次元コード）をご参照ください。
<https://support.apple.com/ja-jp/HT201304>



Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

11 環境をつくる ③LINE編 

不適切な出会い防止 | **乗っ取り防止**

ホーム ▶ 歯車マーク

友だち | プライバシー管理 | アカウント

「友だち自動追加」
「友だちへの追加を許可」
オフ

「IDによる友だち追加を許可」
オフ

「ログイン許可」
オフ

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

12 環境をつくる 

子どもにスマホを持たせる際、
フィルタリング設定することが
義務化されています。

必ずフィルタリング設定して、
犯罪被害やトラブルから子どもたちを守りましょう。

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

13 環境をつくる <参考>



世界とつながる時代の
こどもセキュリティ



<https://www.filii.net/ks?a=90>

※月額400円のアプリです。



Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.

14 トラブルが起きたら



1. 画面のコピーを取る

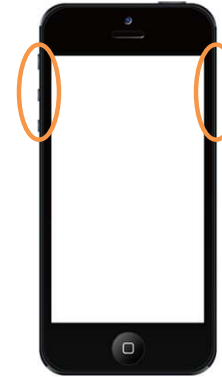
Androidの場合

電源ボタンと音量の小ボタン（－）を同時に押す。
または、電源ボタンを数秒ほど長押ししてから、
[スクリーンショット]をタップします。
※機種によりボタン配置は異なります。

iPhoneの場合（オレンジの部分）

デバイス右側にあるサイドボタンと音量の大ボタン
（＋）を同時に押す。

※～iPhone8,iPhoneSEの場合
電源ボタンとホームボタンを同時に押す。



2. 事実を元に話す

出来ればその画面を見ながら、
どこでどう感じトラブルとなったか
話し合う。状況によって学校等へ相談する。

Copyright (C) adish co. ltd. All rights reserved.